

### 幼い命を車内放置事故から守りましょう

この季節、車内に残された子どもが熱中症で死亡する事故が発生しています。車内は短い時間でも50℃以上の高温になり危険です。子どもの車内放置は絶対にやめましょう。

☎ 子ども家庭支援センター (☎537-5688)

### 穴ぼこ110番

道路の穴ぼこやマンホールぶたのたつきなどを見つけたら、連絡をお願いします。

- 市道…道路維持課(☎537-5769)
- 国道〈10号、210号宮崎交差点～大分市境〉…国土交通省大分維持出張所(☎543-2030)、道路緊急ダイヤル(☎#9910)
- 県道、上記以外の国道…大分土木事務所(☎558-2141)

### 土地「保留地」を販売します

- 横尾区画(公開抽選)
  - 区画数…5区画
  - 面積…210.24㎡～324.33㎡
  - 価格…700万円台～1,100万円台
- 申込期間:7月17日(火)～30日(月) ※土・日曜日でも申込可。
- 受付時間:午前8時30分～午後5時15分
- 申込み・☎ 申込方法など詳しくは、横尾土地区画整理事務所(鶴崎市民行政センター3階 ☎535-7556)へ。

### 優良建設工事施工業者を表彰

市が発注し29年度に完成した、他の模範となる建設工事の施工業者を部門ごとに表彰しました。

- 土木工事第一:(株)献崇開発、(株)クイック工業、後藤総合工業(株)
- 土木工事第二:新陽工事(株)
- 舗装工事:(株)センコー企画、(株)安東建設
- 造園工事:東陽緑化(株)、(有)新名緑化
- 建築工事第一:(株)ベツダイ、柴田建設(株)
- 建築工事第二:(有)峰建設
- 電気工事:(株)興栄、(株)ティール・シーグヤパン
- 管工事:安部文化工業(株)、首藤設備工業(株)
- その他工事:(有)アイワ不動産建設、(株)大鐵

☎ 契約監理課(☎537-5605)

### ひきこもりに関する相談をご利用ください

無料

本人やその家族の不安・孤独の軽減を図るために、面接相談を行っています。

- 日時:毎月第2火曜日(祝日は除く) 午後1時～4時
- その他:事前予約が必要です。
- 申込み・場所・☎ 電話で、保健所保健予防課(☎536-2852)へ。

### 子育て支援課からのお知らせ

(1)☎537-5793 (2)☎537-5796

#### ①児童手当の現況届の提出はお済みですか

児童手当を受給している人は、6月に送付した現況届を提出しなければ6月分以降の手当(10月期振込分)を受け取ることができません。まだ現況届を提出していない人は早急に提出してください。なお、現況届を紛失した人や届いていない人は連絡してください。

#### ②ひとり親家庭に医療費を助成しています

- 対象:●18歳までの児童を養育している「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に規定する母子(父子)家庭の母親・父親 ●その母親(父親)に養育されている18歳までの児童 ●父母のいない18歳までの児童
- ※児童が18歳に達する日以後の最初の3月31日までです。所得制限があります。
- その他:家庭の状況に応じて申請に必要な書類が異なりますので、事前にお問い合わせください。

### 市民プールをオープンします

無料

- ①家島西児童公園プール(大字家島)
  - ②大在公園プール(大字横田)
  - ③植田ふれあい公園プール(大字上宗方)
  - ④向原公園プール(向原沖二丁目)
  - ⑤三佐仲よしプール(三佐四丁目)
- 期間:7月20日(金)～8月30日(木) ※⑤のみ、7月21日(土)から。
  - その他:⑤のみ、初日にリニューアル記念のイベントあり。

☎ スポーツ振興課(☎537-5650)



## お知らせ

### 台風接近時のごみ収集

ごみ収集(可燃・不燃・資源)は、原則実施します。ただし、台風の進路などにより、収集時間の変更や収集の中止もあります。中止する場合は、収集日の前日午後3時から自治会宛て連絡を行うとともに、市ホームページにも掲載します。

また、台風接近時は強風によるごみの散乱も考えられますので、今回の収集日に出すようにお願いします。

☎ 清掃業務課(☎568-5763)

### 障害基礎年金の現況届・所得状況届は7月31日(火)までに提出を

障害基礎年金を障害福祉年金から引き継いで受給している人、または20歳前の傷病が原因で受給している人は、日本年金機構から届いた現況届・所得状況届(はがきまたは診断書)を必ず提出してください。提出が遅れると、年金が止まる場合があります。

- 提出場所:国民年金室(本庁舎1階⑩番窓口)、各支所、本神崎一尺屋連絡所
- ☎ 国民年金室(☎537-5617)

### 第14回市民いっせいごみ拾いにご参加ください

- 月日:8月5日(日) 早朝1時間程度
- 対象ごみ:●可燃ごみ…たばこの吸い殻、ペットボトル、草刈りした雑草など ●不燃ごみ…缶、ビンなど
- その他:集合場所・時間は各自治会の回覧などで確認してください。また粗大ごみ、家電リサイクル製品、袋に入っていない草刈りごみは当日回収できません。

☎ 市民協働推進課(☎537-7251)

### 市内全域で有害鳥獣捕獲を行います

市の有害鳥獣捕獲班により、主に被害のある農地周辺で行います。また、住宅地周辺で実施する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

- 期間:8月1日(水)～10月31日(水)(予定)
- 実施方法:銃器、わな(住宅地周辺では銃器は使用しません)

☎ 林業水産課(☎585-6021)

## おおいた人権フェスティバル2018

入場無料

市では、大分市人権教育・啓発基本計画に基づき、部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向けて取り組んでいます。8月の「差別をなくす運動月間」の一環として次の行事を開催します。皆さんもこの機会に、人権について考えてみませんか。

### 差別をなくす市民啓発講演会

- 演題 転んだら、どう起きる?
- 講師 宇梶剛士氏(俳優)
- プロフィール



1962年、アイヌの母のもと生まれる。高校球児として甲子園をめざすが途中で挫折し、暴走族の総長に。荒れた日々末、少年院で読んだチャップリンの自伝に感動し役者を志す。にしきのあきら氏の付き人、菅原文太氏の弟子を経て俳優デビュー。現在はドラマ、映画、舞台と幅広く活躍中。

- 日時 7月27日(金) 午後1時30分～3時 (開場は午後0時30分)
- 場所 J:COM ホルトホール大分 大ホール
- 定員 1,200人(当日先着順)

※無料託児・手話通訳あり。託児希望者は、事前に電話連絡をお願いします。

☎ 人権・同和対策課 ☎537-5618

先日、商業施設に家族で買い物に行った時、「おおいた人権フェスティバル」が行われていました。さまざまな展示を見て歩いていると、用具を装着することで妊婦の疑似体験ができるコーナーがありました。「これ知っています。ヒューレおいたで体験したことがある。お父さんもやってみてよ」と娘が言ったので、「よし、やってみるか。こんな事くらい平気だよ」と答え、体験してみることにしました。

用具を装着してみると、予想以上の重さがありました。さらに、お腹が前に出ているため足元が見えにくく、体を曲げにくいのです。靴下を履くことも落ちたものを拾うことも、普段、何気なくしていることがこんなにも大変になるとは考えもしていませんでした。妻は笑顔で見守っていましたが、妻の妊娠中にもっと自分にできることがあったかもしれないと感じました。娘は、「大変でしょ。お母さんはすごいよね」と言い、似顔絵コーナーへ走って行き

ました。

待っている間、妻から友人が妊娠をしている時にあった電車での出来事について聞きました。朝一番に出掛けなければならなかった友人は、かなり混んでいる通勤時間帯の電車に乗ったのですが、その中で立っていたそうです。その時、乗客の中から「こんなに混んでいる電車に乗って何かあったらどうするんだろう。もっと空いている時間に乗ったらいいのに」と言う声が聞こえてきて、悲しい気持ちになったそうです。今日の体験や妻の話がなかったら、この乗客と同じことを考えたかもしれないと思つたのと同時に、相手の立場に立つて考えることの大切さを改めて感じる事ができて良かったと思えました。

似顔絵コーナーに行っていた娘が、描いてもらった絵をわたしたちに見せながら、うれしそうな顔をしてこちらに戻ってきました。

(ある父親の話より)

「相手の立場に立つ」ということは容易なことではありませんが、相手があんな思っているか想像することはできません。「今の意識で大丈夫か」と自らに問い続け、学びを深めていくことで、人権意識を高めることができます。

### お楽しみ映画上映会

- 作品名 ペット(上映時間:86分)

#### ■あらすじ

小型犬マックスは、飼い主ケイティと幸せな生活を送っていた。ところが大型犬デュークが引き取られて来たことで、ケイティをめぐる争う毎日。ある日、2匹は散歩中に迷子となりトラブルに巻き込まれてしまう…。互いを尊重することの大切さや命のかけがえのなさを感じさせてくれる心温まる作品。



- 日時 7月28日(土)
- 1回目/午前10時～ (開場は午前9時30分)
- 2回目/午後1時～ (開場は午後0時30分)
- 場所 J:COM ホルトホール大分 大ホール
- 定員 各800人(当日先着順)

※エントランスホールや小ホールでは、人権啓発活動や人権フォト・ポスターの展示を行います。

☎ 社会教育課 ☎537-5722

人権・同和教育シリーズ 476

### 人の生き方を考える



#### 相手の思いを感じることで

先日、商業施設に家族で買い物に行った時、「おおいた人権フェスティバル」が行われていました。さまざまな展示を見て歩いていると、用具を装着することで妊婦の疑似体験ができるコーナーがありました。「これ知っています。ヒューレおいたで体験したことがある。お父さんもやってみてよ」と娘が言ったので、「よし、やってみるか。こんな事くらい平気だよ」と答え、体験してみることにしました。

用具を装着してみると、予想以上の重さがありました。さらに、お腹が前に出ているため足元が見えにくく、体を曲げにくいのです。靴下を履くことも落ちたものを拾うことも、普段、何気なくしていることがこんなにも大変になるとは考えもしていませんでした。妻は笑顔で見守っていましたが、妻の妊娠中にもっと自分にできることがあったかもしれないと感じました。娘は、「大変でしょ。お母さんはすごいよね」と言い、似顔絵コーナーへ走って行き